

横田基地における人員降下訓練の実施について（口頭要請）

令和3年7月5日、北関東防衛局を通じて、「横田基地における人員降下訓練の実施について、令和3年7月5日（月）から7月9日（金）までのうちの2日間、通常の運用時間帯（午前6時から午後10時まで）の範囲で、C-130により実施し、延べ降下人数は約70名程度」との情報がありました。

横田基地における人員降下訓練は、昨年も訓練中に事故が複数件発生しており、多くの周辺住民に不安を与えています。

ついては、このような状況を十分に認識されるよう強く求めるとともに、人員降下訓練について次のとおり要請します。

- 周辺住民への不安軽減のため、訓練情報の早期提供を徹底すること。
- 市街地上空での低空・旋回飛行訓練は行わないこと。
- 訓練従事者に対して、安全の重要性を認識させるとともに、基地外に影響を及ぼさないよう、安全対策に万全を期すこと。特に、使用する航空機及びパラシュート、装備品等の使用機材等の安全確認は徹底して行うこと。
- 必要最小限の機数及び人員での訓練を実施すること。

令和3年7月6日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官
アンドリュー J. キャンベル大佐 殿

青梅市長 浜 中 啓 一